

独り暮らしのお年寄りの安否を電話で毎日確認するシステムを、福岡市の情報技術(I T)会社アイ・コンサルタンツLLC(伊東啓次代表)が今月から始めた。

「げんきでんわ」と名付けたこのサービスは、登録された高齢者宅にコンピューターが1日1回電話をかける。自動音声が体調を問いかけて、受けたお年寄りは「すこく元気」「まあまあ元気」「元気がない」などの3択から当てはまるボタンを押す。同社の居住地は問わない。アイ・コンサルタンツLLC09

知らせる。電話に出なかった

電話で毎日安否確認

月額980円から、福岡市のIT会社

伊東代表は昨年6月、長崎県佐保市で独居していた叔母が死後2週間たって発見される体験を通して、使いたい安否確認システムの必要性を痛感したという。

料金は、固定電話は月額980円で、携帯電話やPHSは月額1880円。初期費用と

2(600)8671。

いのち元気

